

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries
of District 260

District 260
RI Governor
KOUZO FUKUTA

Chunichi Bldg 7F 4-11 Sakae Naka-ku
Nagoya Aichi Japan 460
Phone 052-263-7241 Fax 052-251-0581

NO. 5
昭和60年10月15日

国際ロータリー第260地区ガバナー
福田 浩三
〒460 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階727号室
電話 052-263-7241 ファックス 052-251-0581

YOU ARE THE KEY

あなたが鍵です



第1回地区諮問委員会(7月13日土) 於:名鉄グランドホテル

公式訪問 峰を越す

ガバナー 福田 浩三

10月2日の飯田クラブ訪問が47番目、即ち私の公式訪問もやっと峰を越したわけである。色々のクラブを訪問出来て、新しい見聞、新しい友との触れ合いを得られ、しかも楽しく巡礼させて頂いており、感謝申し上げたい。

「健康にはくれぐれも気をつけて下さい」とご忠告を受ける。ガバナーは、既に発表されている日時に、必ず訪問する義務がある。原稿依頼も意外に多い。自分の職業奉仕もやらねばならぬ。この緊張が却って健康を維持しているのか。お蔭様で体調はすこぶる良好である。

会員増強は順調以上の感がある。本年はカドマン会長からの何%の増強という具体的な指令はなく、各クラブで自主的にお決め頂いて、その実現に力を尽くすことをお願いしている。今までのすべてのクラブで、妥当な目標と予期以上の順調な結果が表われつつある



ことはすばらしい。しかも拡大の方も3クラブ実現が近い。有難いことである。

分区代理の各位には、私の足らざる点を補って頂き、また公式訪問が円滑に行くように色々なご配慮を賜っており、心から感謝申し上げたい。ロータリーにおいては、特に「人間関係」が大切であることを痛感する次第である。

ロータリーソングについて

尾張第1分区代理
吉田 市郎



ロータリーソングを例会の時に歌うのは私の承知している限りでは日本と米国位で、欧洲諸国では殆ど聞いた事がない。これを最初に提唱したのはザ・フィフスロータリアンと

も言われるハリー・ラフグルズで、発足して暫く経過したロータリークラブの例会が何となく弛緩してきたのを憂い、オーケストラを招いてまでして例会の始めに歌を歌うよう指導した事に端を発したものである。

日本でも米国の風習を真似てロータリーソングを募集したが、第1位が故吉住小三郎氏作「旅は道づれ」、第2位が「我等の生業」、第3位が名古屋RCのメンバーで松坂屋管弦楽団の指導者・故早川弥左エ門君作の「手和(やわらぎ)を人の世に」、第4位が「奉仕の理想」で、当地区では当時の名歌手・徳山漣氏を東

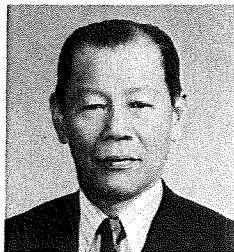
京から招聘してお稽古をした。その時、「奉仕の理想」と「我等の生業」を特に練習した事から、この2曲が最もよく歌われる。

仙台RCが発足した頃、私は家族の一員としてチャーターナイトに出席した懐しい記憶があるが、仙台の初代会長・本田光太郎博士を所用で訪ねた東北大のお弟子さんが、本田先生が歌を歌っていると驚いたという逸話があるし、又、名古屋でも勝沼精藏博士についても同じような話が伝わっている。

私がロータリーソングの内で傑作であると思うのは「ROTARY」で、こんないいリズムの名曲はない。しかし、発音が難しいというので次第に歌われなくなっているのは残念である。最近のものでは「それでこそロータリー」が名曲であると思うが、各クラブ共5~7曲位のレパートリーを常時持っていてほしいと思う。楽譜の全く読めない私が命令とは言い難く、タクトを振っているのはおかしな話である。

この頃想う

東尾張分区代理
松永金次郎



分区代理に就任してから既に3ヶ月を経過したが、実際には2月上旬にガバナー事務所より東尾張分区代理の委嘱状を落手した時に始まったといってよい。分区代理としての責務を最少限は果すべく決意し、今一度初心に還ってロータリーを勉強しようと考えた。

小諸の地区協議会での福田ガバナーのお話の中で「Leaders must be readers」は、特に鮮明に脳裡に焼きついた。R I 事務総長ピグマン氏の言であるとか。日常の読物の他に前原PGの「ロータリー入門」に始まって「手続要覧」は勿論、「ロータリーベイシックライブラリー」、クラブ職業社会国際等々、手許の文献を繰返し読んだ。そして、ロータリーとは何ぞやと自問を試みる。ある人は実践哲学だと言う。又、ある人は奉仕の理想を追求することだと言う。しかし、いずれも今一つ私に自信と勇気を与えてはくれない。ロータリー暦20年が唯々いたずらに馬齢を加えたの

みで、自らの思考の浅薄さ、不勉強さに誠に忸怩たる思いである。ロータリーは計り知れない深淵広大さを秘めて遙か彼方の地平線にある。しかし、一歩でも近づきたい、近づかねばならないと焦っている。曠野にさまよう小羊を見る思いである。

7月初旬から分区代理としての各クラブの事前訪問、ガバナー公式訪問の同行が始まった。いずれのクラブも会長、幹事を始めとして全会員がR I 会長、ガバナーの意を体して真摯な努力を傾注されている姿がひしひしと感ぜられる。そして懇談の中で非常な親しみを覚え、友情を感じ、色々と教わることが多かった。本当に有難いことである。私自身の迷いも少しづつ薄れ、何か救われる思いである。いずれにしても果てしない地平線を見つめて遙々とした歩みを続けている今日この頃ではある。

視野を広げよう

西尾張分区代理
足立舛一



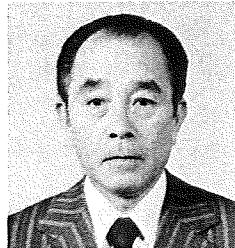
先日、テレビである動物園の園長が、「動物は体の大小、高低により、皆、眼の高さがまちまちで、その角度により視野が随分違うものである。」と面白い事を言っているのを聞き、

私は大いに感ずるところがありました。人間でもこれは全く同じで、年令・性・学識・環境・社会的地位、更には感情によっても、その視野が大変違うものと思います。

私達ロータリーに於ても、一つの奉仕をする場合、奉仕する側とされる側のそれぞれの環境・社会的地位、殊に奉仕する人の態度により、その受け取られ方が大いに異なり、時には気持よく受け入れられる場合もあれば、又、逆に誤解を招いたり、反感さえ抱かれる事があるのに注意しなければなりません。それで奉仕する場合、相手を見るだけではなく

自分自身の態度をも見直しをし、絶対に「奉仕してやる」というようにとられない態度、方法を慎重にとらねばなりません。又、常に平素、周囲の環境にとけ込み、地区住民の方々と気安くお付き合いをし、色々な方面に角度を向けて視野を広く持ち、どこに奉仕の場があるかを見つけなければならないと思います。又、一方、今日のように社会が益々進歩し複雑化した現在、例えば職業奉仕をする時、この奉仕が他の社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕等にいかに関連するかを考え、出来得れば他の奉仕部門にもその効果が及ぶよう、巾広い奉仕の仕方を考える事も必要ではないでしょうか。いつの世でもロータリーの基本の精神は変りませんが、奉仕の実践の仕方は時代に即応したものでなければなりません。それには常に視野を広くする事が大切ですが、もっと大切な事は自分が色々な角度から色々な視野で見つめられている事を忘れてはいけません。

湯谷の一夜



湯谷は秋雨に煙り、山間の情緒ひときわ野趣を感じさせた。福田ガバナーとただ2人浴槽につかり、窓をあけると宇連川(うれがわ)の清流は岩をはみ、あるいは滝となり、しぶきをあげてごうごうと轟きわたる様は実に素晴らしい渓谷の眺めであった。

9月6日、新城RCの公式訪問に福田ガバナーのお伴をした。芝生の庭園に同クラブが寄贈した日時計を眺めながら、この地方独特の芽葺きの“釜屋づくり”的移設民家のいろいろ端に腰を下ろし、会長幹事懇談会を行った。例会、クラブ協議会も極めてスムーズに進んだ新城RCは、10月18日に大韓民国の大邱領南RCと姉妹クラブの締結をするという、ガバナーのご好評をいただき、公式訪問は終った。

翌日の奥三河RCへの訪問を控え宿泊先へと向う。新城市を離れ、武田軍と織田・徳川連合軍の命運を賭けた古戦場の長篠城を通り、

三河第1分区代理
山内 強

仏法僧の鳴く鳳来寺山の裏谷の湯谷温泉に着いた頃には夕暮が迫っていた。

福田ガバナーは学生時代に鳳来寺山に登り、湯谷に一泊された事があるとの事、昔を偲びつつ新城RC、奥三河RCの会長、幹事さんとしばし地酒を酌み交した。

ガバナーから色々のご教訓をいただきながら、私はこの時とばかり、日頃思っているガバナー公式訪問時のSBについて私見を申し上げた。最近は公式訪問時にガバナーがSBを出されるのが恒例になっているが、やめられてはどうかという事である。以前はこのしきたり(?)はなかったし、ガバナーをお迎えするクラブ側から言っても、又、90余りのクラブを訪問されるガバナーのお立場からしても如何なものかと思う。三河第1分区は翌日の奥三河RCの公式訪問からご遠慮申し上げた。これにはご意見や異見も色々あるかと思うが、考えてみる機会として、あえて提案申し上げた次第である。

「仁人心也」



今年も数次に亘って中国から残留孤児達が親を探しに祖国の土を踏んだ。しかし、その成功率は下降するばかりで残念でならない。望みが果せないまま、後髪を引かれる思いで、祖国に深く一礼して空港を去っていく姿をブラウン管で見て、私は涙が止まらなかった。

満州事変の後、満州国が誕生した。王道樂土、五族協和の国策に乗せられ、若き青年達は不況の日本を後に、新天地の開拓に参加した。苦節10年、その努力が実り、妻を得、子供が生まれ、やっと幸せを掴んだその時、戦争が拡大し、夫等は戦地に駆り出された。

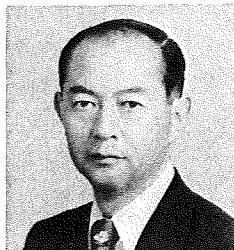
終戦を目の前に、不可侵条約を一方的に破棄したソ連軍は、満州へなだれ込んだ。関東軍の精銳が全くいなくなった満州はもうかつた。残された婦女子は逃げまどい、親しい中

三河第2分区代理
岡田 一秀

国人の家庭にかくまわれ、やっと生命を拾ったものの、乳飲み児を抱え、よちよち歩きの子の手を引いてでは、一步も動けなかった。勿論、食べるものはなく、「この子捨てざれば、我が身飢ゆ」の窮地に追い込まれ、身を割かれる思いで中国人に子供達を預けて引き揚げるより他はなかった。

残された子供も、残さざるを得なかった親も、共に戦争の犠牲者であり、40年経った今も、この人達は戦後が終っていない。罪のないこの人達の為、何らかの手を差し伸ぶべきではなかろうか。そして、「仁人心也」という孟子の言葉をも知らない中国人が、敵国の子を我が子と隔てなく育て上げた「人間愛」の大きさを、我々は学ぶべきではなかろうか。

自由ということ



この度、「ガバナースレター」に寄稿せよとの依頼があった。テーマはどんなものでも良く、自由だという。考えてみれば、この自由という代物、やっかい極まりないものである。

殊に我等日本民族は、歴史的にも自由について論ずる資格がないように思う。世界中を見渡してみても、日本国ほど自由が満ち溢れている国はない。これほど自由気儘に過ごせる所を私は他に知らない。人間というものはおかしなもので、これだけ自由がありながらより多くの自由を求めようとする。本来自由というものは極めて窮屈な環境、或は自由など全く認められていないところで、自由という言葉の重み、価値が出てくるものである。自由という表面に対し、義務と責任という裏面がある。勝手気儘、やりたい放題というのは、自由の範疇に入らない。

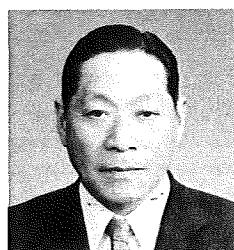
米国留学中、大学で良い成績を修める第一の条件は、まず授業に出席する事であった。

東北信分区代理
星野 晃良

アメリカの大学は日本と違い、入学するのは比較的やさしいが、卒業が難しい。卒業率は8人に1人といった割合である。ある時、私はホンコン風邪に冒され大変な高熱に見舞われたのであるが、休んではならじとばかり、無理を押して授業に出た。咳をこらえ懸命にノートをとっていると、教授が突然どなり出し退席せよと言う。私はその時は猛烈に腹が立ったのであるが、要するに他の学生に伝染させるような病気を抱えて出席するとは何事か、人の迷惑という事を考えられないような非常識な者は即刻退席せよという事なのである。さすが自由の国の本家アメリカならではの処置と、感服した次第。

ロータリアンには例会への出席義務が一生つきまとう。この事を義務と考えている間は、確かに苦痛この上ない。しかし、出席という義務の裏には、フェロー・ロータリアンと共に喜びも悲しみも分かち合えるという自由がある。例会を終えて、家路に着く時、ロータリアンと一緒に学び、語り合った事は、何物にも代えがたい宝物であると、毎回しみじみと思うのである。

「田舎例会」



この度、当分区12クラブを訪問する機会を得たので、楽しい例会の大略を述べ、もっと良い例会になるよう指導の指示をお願いする。

●出席…木曽RCは地域が広いので、さぞ集りが悪かろうと推察しながらマークアップする。1時間前には半数が出席し、様々な話をしている。中には委員会をしているところもあった。多くのクラブは30分前には役員だけ、15分位になるとどやどやと出席、賑やかになる……8クラブ。地域のまとまっているところほど出席は遅い。

●会場…一般に狭く、田舎では適当な会場は得難いようである。特に良いクラブもあるが、多くは狭いか不便のクラブが多い。狭いところの方が和気藹々とやっているところが面白い。

南信第1分区代理
吉江 親正

●例会場と事務所…同一場所にあると都合が良い。例会前後に寄って一服、事務連絡や話で親睦を深めているクラブ半数。

●ロータリーと話題…一般に話題は高尚で楽しい。私はメークアップの度、新知識を得てくる。田舎だからなんて言えない。良い話に満ちている……全クラブ。今後もそうありたい。京都から来たビジターは、「田舎は人の和が良いですね。話しかけて下さるので楽しい。自分のクラブもこうありたい。」と実感し、羨ましがっていた。

●例会時間…曜日は異なるが、12:30～13:30まで皆同じ。

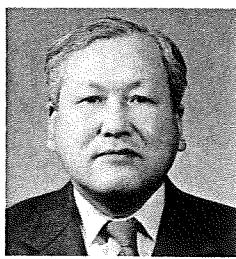
●ビズターフィー…¥1,200～1,700。安いが苦心してそれぞれ最上の食事を出して下さる。

(紙面の都合上、中略)

見たまま!! 聞いたまま!! 当分区の例会風景を報告し、威厳ある楽しい例会が規律正しく行われる為の一助となれば幸いである。

南信第2分区の親睦大会を行って

南信第2分区代理
石原 桃介



260地区では南信第2分区のみと言われる全分区の特別行事の1つ、南信第2分区の親睦大会が9月29日(日)、あいにくの秋雨の中、箕輪RCのホストで麻雀、ゴルフ、ボーリング、エクスカーションと、約250名近い方々にお集り頂き、クラブ・個人の優勝を賭けて行われました。これが私の分区代理としての初仕事で、当日まで準備等心配致しましたが、ホストクラブの方々全員のご協力により、無事終る事が出来ました。

各競技に応援の方々も大勢みられましたので保養センターの薬湯につかり、各競技も和

氣藹々の裡に終り、箕輪RCの例会場であります城泉閣に全員が集り、5時から例会と懇親パーティが行されました。

優勝トロフィーの披露、競技成績発表及び表彰、次期ホストクラブ発表、次期ホストクラブの駒ヶ根RC会長の挨拶の後祝宴、各賞品の授与、各クラブの会員の方々の余興が爆笑と歓声の裡に行われ、大盛況の裡に幕を閉じました。

この地区的特徴は、パスト分区代理の全員出席と、全分区一丸となって1つの行事に取組む姿勢であります。これが分区の各クラブの親睦につながり、各会員の交流にもつながると思います。

(紙面の都合上、要約させて頂きました。)

地区二ユース

◆ロータリー適用レート変更のお知らせ

10月1日より1ドル237円(現行249円)に変更されます。

◆青少年問題研究会(三河第2分区)

9月21日(土) PM2:00~4:00

場所:名鉄岡崎ホテル

◆西尾張分区新会員研修会

9月29日(日) ホスト:あまRC

おめでとう 新ポール・ハリス・フェロー

8月

酒井 善弘(名古屋西)	安藤 友一(名古屋西)
高村 博一(名古屋瑞穂)	春日 良平(名古屋瑞穂)
畠山 進(名古屋南)	神谷 信雄(安城)
鈴木 福美(安城)	都築 勇夫(安城)
足立 英吉(名古屋西)	石榑 安之(名古屋東南)

新米山功労者

7月

出沢 敏男(佐久)	
一柳 錦(名古屋中)	塙田 和男(長野東)

8月

浅野 周一(名古屋名東)	森下 泰男(江南)
9月	堀内 斎治(飯島)
白井 一夫(豊橋南)	松井 義夫(豊橋南)
征矢野 茂(木曾)	久田 四郎(名古屋南)
長沢 孝一(名古屋東南)	加納 定(西春日井)

ガバナー公式訪問日程

11月

1日(金)	戸倉上山田	15日(金)	常 滑
5日(火)	瀬戸 北	18日(月)	松本 南
6日(水)	渥 美	19日(火)	松本西南
7日(木)	半 田	22日(金)	田 原
8日(金)	安 城	25日(月)	豊 田 西
11日(月)	刈 谷	27日(水)	名古屋和合
12日(火)	半 田 南	28日(木)	岡 崎 東
13日(水)	名古屋名北	29日(金)	蒲 郡
14日(木)	名古屋西		

◆メキシコ大地震の義援金に関する緊急提案

先般のメキシコ大地震に関する緊急提案として、日本ロータリアンの義援金をとりまとめの上、R I 経由で現地ロータリーに送金致したいと思います。1人当り1,000円程度の拠出を願えるかどうか、至急ご返答頂くと共に、ご賛成の地区は至急手続を開始の上、地区毎にとりまとめ、下記宛ご送金下さい。(ガバナー会議 議長 渡邊和美)

第一勧業銀行浜松町支店

普通預金 #1355001

(口座名) ガバナー会議

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

9月18日 木下 嵩君
(第272地区ガバナー・熊本)
9月20日 白山源三郎君
(第259地区パストガバナー・横浜)

昭和60年9月度

分区別会員数及び出席率

昭和60年9月最終例会日現在

分区	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前会員数	増減
尾張第一分区	半田	71	94.44	4	70	+ 1
	半田南	48	100.00	4	47	+ 1
	東知多	51	94.05	4	50	+ 1
	名古屋	221	96.03	4	218	+ 3
	名古屋千種	57	96.88	4	57	0
	名古屋東	103	98.33	3	103	0
	名古屋北	100	99.74	4	100	0
	名古屋名北	55	100.00	4	55	0
	名古屋名東	64	100.00	4	64	0
	名古屋南	121	99.28	4	119	+ 2
	名古屋港	109	99.75	4	107	+ 2
	名古屋瑞穂	70	100.00	4	71	- 1
	名古屋守山	85	99.68	4	84	+ 1
	名古屋中	113	100.00	3	113	0
	名古屋西	145	97.27	4	143	+ 2
	名古屋大須	59	97.85	4	59	0
	名古屋東南	81	100.00	4	81	0
	名古屋和合	87	100.00	4	87	0
	東海常滑	56	98.66	4	57	- 1
	20C	1,763			1,752	+ 11
尾張分区	犬山	78	100.00	4	78	0
	岩倉	34	100.00	4	34	0
	春日井	79	100.00	4	79	0
	小牧	71	99.65	4	72	- 1
	江南	64	100.00	4	64	0
	名古屋空港	66	99.48	3	66	0
	尾張旭	49	100.00	4	49	0
	瀬戸戸	81	99.68	4	80	+ 1
	瀬戸北	53	100.00	4	53	0
	9C	575			575	0
尾張分区	あま	84	98.81	3	82	+ 2
	尾西宮	54	97.51	3	54	0
	一宮	95	98.63	4	94	+ 1
	稻沢	83	100.00	4	83	0
	西春日井	56	100.00	4	56	0
	尾張中央島	64	98.39	4	62	+ 2
	津	40	100.00	4	40	0
	8C	557			552	+ 5
三河第一分区	渥美郡	59	91.13	4	60	- 1
	蒲郡	74	96.55	4	74	0
	奥三河城	59	91.12	4	59	0
	新田原橋	53	97.64	4	53	0
	豊橋北	74	97.62	4	74	0
	豊橋南	122	100.00	4	121	+ 1
	川	112	99.77	4	110	+ 2
	9C	83	99.55	3	78	- 1

分区	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前会員数	増減
三河第二分区	安城	72	99.65	4	71	+ 1
	碧南	70	98.53	4	69	+ 1
	色谷	52	98.56	4	53	- 1
	刈尾	87	100.00	3	85	+ 2
	岡崎	80	99.36	4	81	- 1
	岡崎	98	99.70	4	98	0
	東南	68	99.26	4	68	0
	浜田	77	99.34	4	77	0
	豊田	41	100.00	4	40	+ 1
	豊田	94	100.00	4	94	0
東北信分区	12C	64	99.20	4	64	0
	12C	79	97.00	3	79	0
	井澤	882			879	+ 3
	小丸	45	96.09	3	44	+ 1
	佐久	61	94.26	4	60	+ 1
	長野	39	89.73	4	39	0
	長野	32	90.32	4	32	0
	中野	100	99.75	4	98	+ 2
	須坂	79	96.67	4	76	+ 3
	上山田	57	93.75	4	57	0
南北信分区	東野	35	100.00	3	35	0
	中佐	47	93.18	4	48	- 1
	須坂	41	95.93	4	41	0
	戸倉	44	92.50	4	44	0
	上田	45	91.11	4	45	0
	東	68	94.96	3	69	- 1
	東	59	94.07	4	59	0
	14C	752			747	+ 5
	茅野	34	89.80	4	34	0
	富士見	35	78.68	4	35	0
南信分区	白馬	37	90.54	4	37	0
	曾本	47	88.83	4	47	0
	本東	72	100.00	4	69	+ 3
	南南	40	95.00	4	40	0
	松本	82	100.00	3	82	0
	西	52	96.91	4	50	+ 2
	岡谷	68	95.57	4	68	0
	大町	61	93.53	4	61	0
	尻屁	45	95.56	4	45	0
	諏訪	59	92.38	4	59	0
南信分区	12C	632			627	+ 5
	飯田	93	99.67	4	93	0
	飯田	82	100.00	4	82	0
	島根	30	99.14	4	31	- 1
	那根	84	96.81	4	85	- 1
	川原	65	100.00	3	65	0
	輪辰	69	97.83	4	69	0
	野	32	96.77	5	32	0
	辰巳	50	100.00	4	50	0
	8C	505			507	- 2
計		92 クラブ	6,379	97.34	6,351	+ 28

【お詫びと訂正】第4号において飯田南RCの昭60.7.1会員数82→81、増減0→+1
にそれぞれ訂正させて頂きます。

(増減における土は前月比)

YOU ARE THE KEY賞

本年度のロータリーのテーマは「あなたが鍵です」であります。このテーマは、ロータリーの理想を推進するに当たり、会員ひとりひとりの参加と献身が重要なことを全てのロータリアンに伝えているのであります。

もしもロータリーが奉仕団体としての能力を充分に發揮する為には、世界中の約100万のロータリアン全員の協力がなくてはならないのであります。私達がこうして全員の協力を呼びかけるならば、ロータリーのプログラムの為に絶大な援助を惜しまずご献身下さる顕著なロータリアンが少なからず現われるものであります。もしもロータリーが劇場であるとするならば、傑出した演技の故に拍手、喝采を受けるべき役者は、こうした会員なのであります。

1985～86年度を通じて、共に任務を遂行して行くに当り、私は皆様に「鍵となられた人

物」についてお知らせ願い、殊に、本年度、皆様が特別表彰に価すると思われるその人物の傑出した業績の内容をご報告頂きたいのであります。書式(ガバナー事務所にあります)は本年度を通じ何枚でも必要なだけ複写されても構いません。「鍵となられた人物」のひとりひとりには、その顕著な業績を表彰する特別表彰状をお送り致しますが、この表彰を特に意義のあるもの一つにする為に、私は皆様に対しそうした人物の推薦に当っては厳選を旨とされるようお願い申し上げたいのであります。1985~86年度を通じて多くのロータリアンが立派な奉仕活動を実践されることと思いますが、「鍵となられた人物」の表彰は、それらの奉仕活動の中でも特に傑出した奉仕に対してのみ授与されるべきなのであります。

(エドワード F カドマンR I 会長)

意義ある業績賞に参加して下さい

本年度も当地区内における優秀な奉仕活動を表彰する意義ある業績賞プログラムを行うことになり、その選考委員並びに要項が決まりましたので、ぜひ奮ってご参加下さい。

・意義ある業績賞選考委員

委員長 パストガバナー 奥谷 博俊
委 員 パストガバナー 大隈 孝一
委 員 パストガバナー 奥澤 俊一

●申込み締切 昭和60年11月15日

・申込み先 地区ガバナー事務局内
意義ある業績賞選考委員会 宛

●選考基準（RI理事会において採択された基準）

- 事業は、その地元の地域社会において、一
但し、その地域社会だけに限らず——誰の
目からも重要と見られている問題を対象に
するものでなければならぬ。それは、例

- えは、環境、老人援護、国際理解の増進、身体障害者への援助等の事業が考えられる。

 2. 事業は単なる金銭的な奉仕ではなくて、クラブ会員が直接参加するものでなければならぬ。
 3. 事業は他のロータリークラブにも刺激を与え、模範となるようなものでなければならぬ。
 4. 事業は当該ロータリー年度に始められたものであることを要しないが、その事業が現に継続実施中のものであること、もしくは、その表彰が行われる当該ロータリー年度に完了予定のものであることを立証する証拠が提出されなければならない。
 5. いかなる場合でも同一事業について同じクラブが重ねて業績の認証を受けることはできない。

米山記念奨学会特別寄付報告

日付	クラブ名	日付	クラブ名	日付	クラブ名
8／1	豊橋 1名	315,000円	8／15	名古屋 5企業他1名	180,000円
3	名古屋名東 1名	300,000円	16	松本 6名	60,000円
3~23	木曾 1名	60,000円	24	名古屋中 6名	180,000円
9	東知多 7,010円		26	岡崎 1名	10,000円
12	半田南 1名	30,000円	27	江南 1名	300,000円
13	豊田西 200,000円		29	名古屋千種 1名	30,000円
					18,600円
				30	名古屋和合 1名
				31	上田東 2名
				31	西尾 8名
					80,000円
					160,000円